中高だより
9月号
（第426号）
武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部

小さなことからこつこつと

進路指導部長　山村修平

今年度、進路指導部に異動しました。今回は進路指導部長としてのメッセージです。

人生を旅に例えるなら、自分の「好き」や「夢」を探し出す、言わば「宝探し」の旅のようなものではないでしょうか。根本にあるのは、これがおもしろい、これを突き詰めたい、あんな人になりたい、これが好き・・という自分の「宝」＝「好き」、「夢」を見つけることだと思っています。「できるからする」よりかは、「やりたいからする」のかな？「やりたいから自ら進んで」、「やりたいから負けたくない気持ちで」、「やりたいからあきらめず粘り強く」取組める、のかな？と思っています。その結果、当然よい方向に進み、どんどんと自信もできてくるでしょう。それが自分らしく生きるということですし、周囲の人からはかっこよく輝いて見えるでしょう。

さて、そんな宝物はもうありますか？

話を少しだけ、現実に戻してみましょう。

これまでも、年や年度の初めとか、目標を決めたけど結局は達成されずに、「今年もできなかったなあ」と反省の日を迎える、そんなことはありませんか？　例えば、「成績を上げる」という目標を立てても、勉強しなければたぶん上がりません。その場合「成績を上げる」という目標を立てたことにはならず、「成績が上がればいいのになあ」という願望を述べたに過ぎません。ではどうすべきか。具体的に考えることが必要なのです。

例えば「成績を上げる」ために、「勉強するぞ」ではなかなかできないんじゃないのかな？「今年は提出物を全部出す！」とか、「定期考査は無理だけど小テストの準備を完璧にして満点を取る！」とか・・・。どうですか？　具体的で、現実的で、なんとなく達成できそうでしょ!?学期の終わりには結果がわかります。達成できれば自信を持って次の目標を立てれます。できなければ、何がだめだったかを検証することができます。そうなんです、目標とは、具体的で現実的で達成可能で期限があることが大事なのです。

目標立てたら、あとはやるだけ、明日から？いやいや、今でしょ！

後期役員任命式・リーダートレーニング

七月十九日（金）に後期役員任命式が行われました。本校には、学級正副委員長会、風紀委員会、庶務委員会、美化委員会、保健委員会、図書情報委員会の六つの委員会があり、中学一年生から高校三年生までの合計四〇八名の生徒が任命されました。

この後期役員のなかで、全学年の正副委員長、そして全学年の風紀委員会から図書情報委員会の学年代表・副代表が、八月二十二日(木)・二十三日(金)に丹嶺学苑研修センターで行われたリーダートレーニングに参加しました。

今年のリーダートレーニングの目標は、「『伝える力、聞く力』を学び、身につける」でした。世良田校長先生や武庫川女子大学教育学部の学部長でいらっしゃる北口先生からお話をいただいたり、武庫川フェスティバルのプレゼンテーションを行ったりしました。また、カレー作りやスイカ割り等で、親睦を深めました。さまざまなトレーニングプログラムを通じて、参加者全員が「自分のなりたいリーダー像」を確立できるように励みました。

体育大会のご案内

日　時　令和六年十月五日（土）九時開会式
　　　　雨天時　十月六日（日）
場　所　武庫川女子大学総合スタジアム
　　　　（阪神甲子園駅から現地まで有料バスを運行します）

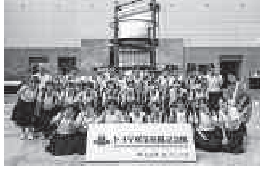
武庫女の体育大会の一番の見所は、各学年がそれぞれ力を合わせて行う壮大なマスゲームです。競技はもちろん、生徒たちの互いのエール交換、どこを切り取っても、生徒たちが全力で楽しんでいる姿をご覧いただけます。また、創作ダンス部、バトントワリング部が演技を披露いたします。

在校生の保護者等の方々は、入場券をお忘れなくお越しください。小学生・中学生やその保護者の方々は、学校ホームページより、事前予約をお済ませください。

中学二年サイエンスツアー

中学二年創造サイエンスコースは、七月三十一日（水）から八月二日（金）、名古屋方面へサイエンスツアーに行ってきました。

一日目は、Ｌｉｎｉｍｏ乗車のあと、愛知県長久手市にある愛知高速交通の車両基地を見学しました。Ｌｉｎｉｍｏは、事前学習で調べていた通り、とても静かで動きがスムーズであり、また、車窓から見える景色もきれいでした。生徒たちは「どのタイミングで浮いているのかな？」と話し合いながら乗車していました。車両基地での説明は大変分かりやすく、質問をたくさんさせていただき、生徒たちは楽しそうに勉強できていました。



二日目の午前は、愛知県犬山市にある日本モンキーセンターへ行きました。霊長類についてのレクチャーを受けたあと、四種類のサルを観察しました。生徒たちは疑問点をどんどん質問し、霊長類についての興味をさらに深めました。

午後は、名古屋市のトヨタ産業技術記念館を訪問しました。広々とした施設内で、熱心にメモを取りながら説明を聞く姿が随所に見られました。

三日目は、三重県にある本田技研工業鈴鹿製作所の工場へ行きました。広い敷地内をバスで移動し、車体組立の現場を見学しました。工場内では、しなやかな動きをするロボットのような機械と人が協働して次々と丁寧に自動車を組み立てていく様子に、生徒たちは感心していました。

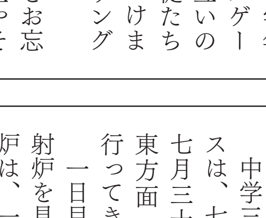
まっすぐに伸びるラインはとても効率良く考えられていて、生徒たちはその動きに見入っていました。

この三日間で、生徒たちは現地でしか得ることができない貴重な体験を通して、たくさんのことを学べました。

中学三年サイエンスツアー

中学三年創造サイエンスコースは、七月二十九日（月）から七月三十一日（水）、東海・関東方面へサイエンスツアーに行ってきました。

一日目は、世界遺産の韮山反射炉を見学しました。韮山反射炉は、一八五〇年代に金属を溶かして大砲などを鋳造するために作られた溶解炉です。猛暑の中でしたが、ガイドの方に丁寧に説明していただき、生徒たちはメモをとりながらしっかり話を聞いていました。巨大な建造物は迫力があり、この時代のものづくりについて学ぶことができました。



その後、沼津港深海魚水族館を見学しました。ここは、世界でも珍しい「深海魚に特化した水族館」です。深海魚の生態は詳しく分かっていないことも多く、飼育も難しいため、展示している水族館はあまりありません。不思議で神秘的な生き物に、生徒たちは魅了されていました。特にシーラカンスの冷凍標本は迫力があり、初めて見る深海魚の姿に目が離せませんでした。

二日目の午前中は、山梨県富士山世界遺産センターで研修しました。三つの班に分かれて案内していただき、世界文化遺産として、信仰の対象となっていた富士山の歴史について学びました。動画やパネルなど豊富な資料で解説していただき、生徒たちはメモをとりながら真剣に聞いていました。

富士山世界遺産センターのあとは、山梨県富士山科学研究所で講義を聞きました。最初の講義は「宇宙から見る富士山」で、衛星画像とともに富士山周辺の地形などを詳しく説明していただきました。午後からの講義は、「外来種の影響と防除活動」で、外来生物の及ぼす悪影響や、駆除のための努力な

ど、環境について考えました。講義のあとは施設を見学させていただき、岩石の標本や地形のモデルなどを見て学習しました。

三日目の午前中は、雪印メグミルク海老名工場を見学しました。巨大なタンクが並んでおり、中には膨大な量の牛乳が貯めてあるそうです。厳格な品質管理のもと、製品として加工されるまでの流れをガイドしていただきました。

午後からは、JAXA相模原キャンパスを訪問し、施設内を見学しました。JAXAの宇宙探索の歴史や、はやぶさプロジェクトについてなど、詳しく解説していただきました。その後、研究者の方の講義を聞かせていただき、探査機SLIMの月面着陸について興味深く聞くことができました。

この三年間、多くの方々と出会い、多くのことを吸収し、成長することができました。サイエンスツアーで経験したことを忘れずに、残りの中学校生活でさらに成長し、高校生活へと繋げていきます。

高校一年GSツアー

高校一年生SOARグローバルサイエンスコースは、八月六日（火）～九日（金）、関東地方へグローバルサイエンスツアーに行ってきました。コースが変わり、今年からサイエンスだけではなく、グローバルの要素も取り入れた研修になっており、生徒達は大変ワクワクしていました。

一日目は、新幹線で東京に行き、さらにバスに乗って筑波大学附属病院陽子線医学利用研究センターを訪れました。陽子線医学利用研究センターでは、施設内を案内していただき、医学物理士の先生や放射線腫瘍科の医師の先生に、ご自身の学生時代の経験も含めた講義をしていただきました。生徒達は講義のあと積極的に質問をし、とても興味関心を持った様子でした。

二日目は、「食と農の科学館」を訪れました。ガイドの方の説明を聞きながら、日本の農業と食に関連した研究・技術についてのパネルや模型の展示を見ました。その後二グループに分かれ、農業環境インベントリー展示館および遺伝資源センタージーンバンクを訪れ、農産物や医薬品を産み出す多様な遺伝資源や、土壌モノリスの展示を見ながら学習しました。それからバスで東京大学柏キャンパスに移動し、同大学サステイナブル社会デザインセンターセンター長／教授の亀山康子先生より気候変動・地球温暖化・カーボンニュートラルについての講義を受けました。そして三グループに分かれ、ロングパルス強磁場実験棟・ショートパルス強磁場実験棟・先端分光実験棟などの同大学物性研究所の施設を見学しました。

三日目は、TOKYO GLOBAL GATEWAY を訪れました。現地では六つのグループに分かれ、それぞれ担当の方と、エアポートやホテルでのチェックイン等の様々な仕事や、日本や世界の国の文化について、体験活動を通じて学びました。ホテルに帰ってからは、この研修中で自分たちが学んだことについてグループでプレゼンテーションを行い、これまでの学びをより深めました。

四日目は、まずJAMSTEC（国立研究開発法人海洋研究開発機構）横須賀本部を訪れました。海洋科学技術館でスタッフの方の説明を聞きながら、深海の探査や海洋プラスチックごみ等の問題について学びました。午後は、JAMSTEC横浜研究所を訪れました。海洋科学技術戦略部海洋STEAM推進課理学博士の木戸ゆかり先生の講義を聴いた後、スタッフの方に案内していただきながら海洋研究に使われる探査船や深海生物についての映像と展示を見学し、地球内部・地球環境変動の解明や予測、巨大地震・津波の発生メカニズムの解明を行うために使用されるスーパーコンピュータ「地球シミュレータ」を見学しました。

生徒はこの四日間を通して、英語やサイエンスの分野について非常に強い刺激を受けた様子でした。今回のグローバルサイエンスツアーでの経験を糧にして、これからも知的探究を続けていってほしいと思います。

10th Science Conference in Hyogo に参加しました

七月十四日（日）に神戸大学100周年記念館で行われた10th Science Conference in Hyogo に、創造サイエンスコースの高校二、三年の生徒が参加しました。

生徒たちは「漢方を用いた化粧水の検討」をテーマに、実験・研究を進めており、これまでの実験結果と考察を英語で発表し、質疑応答も英語で対応しました。

午前中は、神戸大学大学院人間発達環境学研究科の ESCOLAR, Emerson Gaw 先生の講演を聞き、「データのかたち」と題して、「位相的データ解析」という新しいデータ解析のあり方について学びました。

午後からは、ROOTプログラムを通じて研究をしている生徒たちと、英語で発表・質疑応答に取り組みました。どの研究内容もおもしろく、他校の生徒同士で、英語で質問を投げかけあう様子が見られました。また、教員やALTによる鋭い質問に一生懸命対応する生徒たちの姿が印象的でした。

全国SSH生徒研究発表会に参加しました！

八月七日（水）・八日（木）に、神戸国際展示場で「全国SSH生徒研究発表会」が行われました。全国二百三十一校のSSH指定校（本校を含む六校のSSH指定経験校を含む）の高校三年生が集まり、高校生最高レベルの研究発表が行われました。

本校からも創造サイエンスコースの近藤美優さん（高三）、豊永瑞希さん（高三）花岡美空さん（高三）の三名が参加し、「爪から健康チェック」と題して、約五時間にも及ぶ白熱したディスカッションを繰り広げました。身近な研究テーマということもあり、途絶えることなく、多くの質問や指摘をいただきました。

発表後の生徒達からは、「とても有意義な時間を過ごすことができました」「高一、高二の時は新型コロナウイルスの影響で人数制限があり、参加することができなかったけれど、もし参加できていたら、もっといい発表ができていたのに…」と悔しさや向上心が見られました。

他の研究発表会では経験できない質の高いディスカッションの連続で、研究発表を行った三人にとっては一生の財産になりました。

科学交流研修会を行いました

七月二十二日（月）、二十三日（火）の二日間、科学交流研修会を行いました。尼崎小田高等学校、神戸高等学校、龍野高等学校、西宮東高等学校、豊岡高等学校、西宮東高等学校からも多数の生徒が参加し、交流研修をすることができました。

一日目は、各大学の研究所を訪ね、講義を受けたり、実験をさせていただいたりしました。

二日目は、一日目に学んだことや実験結果を班でまとめ、全体で発表会をし、質疑応答をする場となりました。各発表において、生徒や教員から積極的に質問が寄せられ、発表者もしっかりと受け答えしていました。二日間とはいえ、確実に探究力を養えたと思います。最後に本校生徒が、各研究班の感想を述べ、研修会全体をしめくくり、みんなで仲良く記念撮影をしました。

今年も大好評！　親子で楽しむ科学教室

七月二十日（土）に本校で「第十九回親子で楽しむ科学教室」を開催しました。本校の理科の教員が主導し、本校生徒たちが補助員ならぬ「小さな先生」として、丁寧に実験のお手伝いをしました。

今年は「ものの動きのふしぎ『カメラの原理』」・「生きものの動きのふしぎ『メダカの血流観察』」・「ものの変化のふしぎ『炎色反応と線香花火』」というテーマで、それぞれの実験を体験していただきました。最後にはお見送りを兼ねて、毎年恒例手作り熱気球を、本校の自然科学部の生徒たちが披露しました。

親子で楽しむ科学教室に参加した方々も、順番に熱気球を飛ばし、最後の最後まで体験をしながら、科学を学び、楽しんでいただけました。

暑いなか、参加していただきありがとうございました。

DXハイスクール　生成AI体験会

八月一日（木）に本校で、高校生を対象とした生成AIの体験会を行いました。「Life is Tech」が提供している体験会で、生成AIを用いながらオリジナルのゲームを作成するという内容です。はじめに生成AIを用いたアイスブレイクを実施しました。物語の設定だけを自分で考え、生成AIでストーリーや画像を作成するという内容です。どの班も独創性あふれるアイデアを出し、ユニークな物語を作成していました。次に、体験会のメインである Unity run というゲームを作成しました。chatGPT と会話をしながらプログラミングコードを書き、Stable Diffusion を用いて画像生成を行いオリジナルの背景を作成するなど、自分だけのゲームを生み出すことができました。パソコンが苦手な生徒も、大学生のメンターの方が丁寧に教えてくださったおかげで、自分の作品を最後まで完成することができました。

参加者からは「まだもっとやっていたい！」という声が多く聞かれ、充実した一日となりました。最後に講師の方から、「AIで時間がかかる作業を短

縮することはできるが、アイデアを出したり、出た内容を決断するのは人間にしかできない」という話をいただき、考え続ける力やＡＩを正しく利用する力が必要であると感じました。

武庫女から世界へ！ 中高グローバル研修

中学アメリカ研修

八月五日（月）から十九日（月）の十五日間、中学二年生・三年生の参加希望者二十六名が、アメリカへ研修に行ってきました。今年は、中学生が初めて武庫川女子大学アメリカ分校を利用して研修を行いました。過ごしやすい気候と、美しいキャンパスに囲まれ、まずはしっかりと挨拶を交わす練習から始めました。その成果もあるのか、昼食時やキャンパス内で自然に"Hello!"と大きな声で挨拶をする生徒の姿が見られるようになりました。現地の先生方の授業を受けているため、当然ながらall Englishの環境です。それでも生徒たちは、前向きに取り組んでいました。

　四日目には、コミュニティセンターで、地元の小学生たちとの交流がありました。はじめにソーラン節を披露し、その後に質問タイムをとりました。そして、日本の遊びを一緒に楽しみました。短時間の滞在とはいえ、本校生徒の倍近くいる小学生と交流することができ、みんな大満足の様子でした。週末には、ＲＡとともに、Riverfront Parkや、アイダホ州にあるSilverwood Amusement Parkへ行きました。生徒たちは一日中アメリカを感じながら、楽しむことができました。九日目には、Riverside State Parkへハイキングへ出かけました。前日には、スーパーマーケットで買い物をし、自分たちの昼食を調理しました。自然が豊かで、特に川の広大さに生徒たちは感動していました。また、十日目にはマイナーリーグの試合を観戦しました。

　アメリカ分校での研修を終えた後は、ワシントン大学や水門として有名なハイラム・Ｍ・チッテンデン・ロックス、その他にシアトル航空博物館やT-mobile Parkなどたくさんの場所を訪れました。そして最後は、シアトルでの自由研修で締めくくりました。

高校オーストラリア研修

七月二十六日（金）から八月九日（金）の二週間、高校一年生から三年生の参加希望者二十五名が、オーストラリアのクイーンズランドへ研修に行ってきました。

　オーストラリアへ到着し、ブリスベン近郊の見学をしました。その後、ホストファミリーと対面し、ホームステイがスタートしました。平日は本校の提携校であるセント・ヒルダス校にお世話になり、英語のレッスンを受け、昼食はバディと共にとり、授業に参加させてもらったり、文化交流をしたり、盛りだくさんのプログラムでした。アボリジニー文化について学び、ブーメランのデザインの体験もしました。また、セント・ヒルダス校での研修以外にも、英語の先生方とのAustralia Fair（地域のショッピングセンター）でのフィールドワークや、地域の大学のキャンパスツアー、カランビン動物園の見学など、現地でしか味わえない貴重な体験をしました。皆でビーチに出かけ、ビーチバレーを楽しんだり、海に足を浸けたり、砂の上を走ったりして、気持ちよく体を動かしたこともありました。

　プログラムの最後には、修了証書をいただきました。仲良くなった現地校のバディや、ホストファミリーには大変お世話になりました。二週間のグローバル研修実施にあたり、日豪ご家族の方々、先生方をはじめ、お世話になったすべての方々にお礼を申し上げます。生徒それぞれにとって、語学だけではなく、国際的な環境の中での振る舞いなどについても考える絶好の機会となり、今後の成長にも期待できるすばらしい研修になりました。

今年も楽しかった、中学英語キャンプ

八月一日（木）から八月三日（土）の三日間、丹嶺学苑研修センターで行われた英語キャンプに、中学生の参加希望者二十七名が参加しました。このキャンプは、英語圏の文化について外国人講師から学び、スキット作成や英語発表を行うことで、英語を使うことを楽しむプログラムで構成されています。

　一日目は、生徒たちも緊張している様子でしたが、講師の先生方が楽しく英語を学べる活動を準備してくださったおかげで、徐々に緊張が解けていった様子でした。生徒達は、自分の持っている英語の知識を駆使して、自分の考えを英語で伝えようとする姿勢が見られました。

　二日目は、まず前日の班長会議で出た反省点を、リーダーが全員に伝えました。それから、各グループで英語を話すためにどのようにすれば良いかを自分たちで考え、アクティビティを実施しました。思うようにいかない場面もありましたが、グループで協力することの大切さを学ぶ機会となりました。その後、翌日のFinal Presentationに向けて、英語の発音、リスニング、ロールプレイを通じて英語力を磨く活動が行われました。生徒達は最後の発表に向けて、懸命に取り組む姿が見られ、成長が感じられました。

　三日目は、グループ内でプレゼン発表の予選を行い、代表に選ばれたグループがFinal Presentationで全体発表を行いました。生徒達は、原稿の暗記や発表タイミングの確認など、念入りに練習を重ねました。修了式では、講師の先生から生徒全員に修了証が手渡されました。

　この三日間で、生徒達は英語力はもちろんのこと、グループワークで班員と協力するなど様々な能力を身につけました。また、外国人の講師の先生方に自分から声をかけようとする姿勢が見られ、コミュニケーション能力も向上させることができました。英語キャンプで得た経験を活かして、二学期からさらに充実した学校生活を送ってくれることを願っています。

力を引き出す、高校英語ワークショップ

八月十八日（日）から二十日（火）まで、本校にて高校二年六組創造グローバルコースＧＥＣ(Global English Communication)系の生徒を対象に、英語ワークショップを行いました。

　このワークショップは、三月に実施するカナダ・バンクーバーにおける研修の事前学習も兼ねており、三日間英語漬けの環境で英語力を高めました。たった三日間でしたが、英語ディベートのノウハウや表現を学んで実際に英語でディベートを行ったり、英語でのプレゼンテーション能力を高めるトレーニングも実施したりしました。

　また、講師の先生方の出身国は様々で、それぞれの国が抱える問題や文化などについても学び、ＳＤＧｓに関連する諸問題についても議論を行いました。そして、最終日には全員英語でプレゼンテーションを行いました。初日には緊張であまり自分から積極的に話をすることができなかった生徒たちも、堂々と発表を行っていました。いよいよ半年後にはカナダ研修が控えています。さらに英語力を高め、実りの多い研修にしてほしいと思います。

小学6年生対象　プレテストのご案内

・日時　11月4日（月・振替休日）
　プレテスト
　　国・算2科目受験　9時30分～11時30分
　　国・算・英3科目受験　9時30分～12時40分
　入試説明会　9時30分～11時15分
・場所　本校
出願締切　10月29日（火）12時
※ホームページより申し込んでください。

中学生対象　ミニ説明会のご案内

・日時　10月26日（土）10時～11時
・場所　武庫川女子大学西宮北口キャンパス

小・中学生対象　個別相談会のご案内

・10月5日（土）10時～14時（体育大会見学）
　場所　武庫川女子大学総合スタジアム
・10月13日（日）9時～12時（芦研模試会場）
　場所　本校
・10月18日（金）17時～20時
　19日（土）9時～12時
　場所　武庫川女子大学鳴尾ステーションキャンパス
・10月26日（土）11時～12時
　場所　武庫川女子大学西宮北口キャンパス
・10月27日（日）9時～12時（五ツ木駸々堂模試会場）
　場所　本校
※詳細は、ホームページをご覧ください。

学校公式インスタグラムもぜひご覧ください！

本校は、学校公式インスタグラムを開設しています。
学校行事や、普段の学校生活を紹介していますので、ぜひご覧ください。

MUKOGAWA_JHS

☆様々な分野での活躍☆

○カヌー部
・全国中学生カヌースプリント選手権大会　木場潟カヌー競技場（７／26～28）
WK-4 500m
3位　安藤　万結（中３）・塩谷望恵瑠（中３）
原田　紗和（中３）・鈴木　結稀（中３）
・全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会・第40回全国高等学校カヌー選手権大会　大分県豊後高田市真玉B&G海洋センターカヌー場（８／５～９）
WK-1 500m
4位　杉本　深覚（高２）
WC-1 500m
2位　奥見　陽（高３）
WK-2 500m
1位　岩井　瑞希（高３）・杉本　深覚（高２）
WK-4 500m
1位　岩井　瑞希（高３）・安藤　千結（高３）・杉本　深覚（高２）・足高アンナベレン應（高１）
WK-1 200m
4位　杉本　深覚（高２）
WK-2 200m
1位　岩井　瑞希（高３）・杉本　深覚（高２）
WK-4 200m
1位　岩井　瑞希（高３）・安藤　千結（高３）・杉本　深覚（高２）・足高アンナベレン應（高１）
女子総合
1位　武庫川女子大学附属高等学校　［インターハイ女子総合優勝］
・文部科学大臣杯２０２４年度日本カヌースプリントジュニア選手権大会　精進湖カヌー競技場（８／19～22）
WK-1 500m
3位　安藤　千結（高３）
WK-1 200m
2位　安藤　千結（高３）
ベストナイン
中学３年生部門
安藤　万結（中３）・塩谷望恵瑠（中３）
原田　紗和（中３）・鈴木　結稀（中３）
中学２年生部門
銅　美結（中２）

○陸上部
・第70回全日本中学校通信陸上競技　兵庫県大会　加古川運動公園陸上競技場（６／29・30）
共通女子200m　決勝
4位　小山　綾華（中３）
・第68回兵庫県中学校総合体育大会　第76回兵庫県中学校陸上競技大会　加古川運動公園陸上競技場（７／26・27）
共通女子200m　決勝
4位　小山　綾華（中３）　［近畿大会出場］
・第73回近畿中学校総合体育大会陸上競技大会　たけびしスタジアム京都（８／６・７）
共通女子200m　決勝
5位　小山　綾華（中３）

○水泳部
・第78回近畿高等学校選手権水泳競技大会アーティスティックスイミング　国民スポーツ大会近畿ブロック大会　東和薬品RACTABドーム（７／21）
ソロ　2位　小山　采花（高３）
デュエット　3位　小山　采花（高３）　［国民スポーツ大会出場］
・第78回　国民スポーツ大会　SAGAアクア（９／５～７）　SAGAサンライズパーク
アーティスティックスイミング競技
8位　小山　采花（高３）
・第78回近畿高等学校選手権水泳競技大会　ポートアイランドスポーツセンター（７／22～24）
50m自由形　5位　左脇　舞乙（高２）　［全国大会出場］
・２０２４年度第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会アーティスティックスイミング競技　東京アクアティックセンター（８／24・25）
ソロ　3位　小山　采花（高３）
チーム　2位　小山　采花（高３）
・第67回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会　兼　第８回近畿高等学校新人水泳競技大会予選会　神戸市立ポートアイランドスポーツセンター（９／７・８）
女子総合　2位
4×100mメドレーリレー　3位
大塚　美咲（高１）・皐月　静（高１）
左脇　舞乙（高２）・平井　那歩（高２）　［近畿大会出場］
4×100mフリーリレー　3位
平井　那歩（高２）・田中　優衣（高１）
左脇　舞乙（高２）・大塚　美咲（高１）　［近畿大会出場］
50m自由形
1位　左脇　舞乙（高２）　［近畿大会出場］
5位　梶川　智沙（高１）　［近畿大会出場］
100m平泳ぎ
3位　皐月　静（高１）　［近畿大会出場］
100mバタフライ
6位　國森　好奏（高１）　［近畿大会出場］
100m自由形
7位　平井　那歩（高２）　［近畿大会出場］
400m自由形
6位　大塚　美咲（高１）　［近畿大会出場］

○放送部
・第71回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会　国立オリンピック記念青少年総合センター・NHKホール（７／22～25）
テレビドキュメント部門
優良賞「裸足恥ずかし気付けよ乙女」

○器械体操部
・令和６年度　第68回兵庫県中学校総合体育大会　第75回兵庫県中学校体操競技大会　ヴィクトリーナウインク体育館（７／26・27）
団体　4位　［近畿大会出場］
・令和６年度　第73回　近畿中学校総合体育大会体操競技大会　向日市民体育館（８／７・８）
団体　4位
個人３種目　3位　池田　来実（中２）
・第78回　国民スポーツ大会近畿ブロック大会　和歌山県立体育館（７／15）
団体　2位　野中こもも（高２）　［国民スポーツ大会出場］
・第78回　国民スポーツ大会　SAGAサンライズパークSAGAアリーナ（９／５～８）
団体　8位　野中こもも（高２）

○新体操部
・第68回兵庫県中学校総合体育大会新体操選手権大会　ヴィクトリーナウインク体育館（７／27・28）
団体　優勝　［近畿大会出場］
坂田　菜奈（中３）　上田　莉瑚（中３）
清水こと美（中３）
小西　愛華（中２）　梅野みいな（中２）
・第73回近畿中学校総合体育大会新体操選手権大会　向日市民体育館（８／９）
団体　3位　メンバーは県大会と同様　［全国大会出場］

○コーラス部
・第91回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会　明石市民会館　アワーズホール（８／８・９）
中学校の部　金賞　［近畿大会出場］
高等学校の部　金賞　［近畿大会出場］
・２０２４年度　兵庫県合唱コンクール　兵庫県立芸術文化センター　KOBELCO大ホール（８／17）
中学校の部　金賞
高等学校の部　金賞
・第91回NHK全国学校音楽コンクール近畿大会　NHK大阪ホール（９／７・８）
中学校の部　金賞　［全国大会出場］
高等学校の部　金賞　［全国大会出場］

○書道部
・第21回安芸全国書展高校生大会　安芸市民会館・安芸市美術館美術館（７／11）
優秀賞　上田　真衣（高３）
・第48回全国高等学校総合文化祭岐阜大会２０２４　下呂交流会館（８／１～３）
奨励賞　木村　友香（高３）　［全国大会出場］

○ハンドボール部
・第78回兵庫県民スポーツ大会ハンドボール競技（高校の部）　加古川市総合体育館（８／７～９）
優勝

○バレーボール部
・近畿ビーチバレーボールジュニア大会　せんなん里海公園ビーチバレーコート（７／27）
優勝　中野　里音（高３）・森本　和花（高３）
3位　大久保陽菜（高３）・近藤　ゆい（高２）
・ビーチバレージャパンU-15大会　神奈川県湘南・藤沢市鵠沼常設ビーチバレーボールコート（８／18）
3位　平松さやこ（中３）　［全国大会出場］
・第４回　全日本ビーチバレーボール中学選手権大会　愛知県碧南緑地ビーチバレーコート（８／24・25）
3位　平松さやこ（中３）　［全国大会出場］

○硬式テニス部
・令和６年度　第68回　兵庫県中学校総合体育大会　神戸総合運動公園テニスコート（７／27・28）
団体　3位
ダブルス　5位　岩﨑　楓（中３）
長藤　愛菜（中２）　［近畿大会出場］

10　月　行　事　予　定

日	曜	行　事　予　定
1	火	A週
2	水	ブラウンライスウイーク（～４日）
3	木	○第３期学費引落日
4	金	校祖の日特別行事（8：35 AV １）　45分４時間授業　　体育大会準備（午後）
5	土	体育大会（総合スタジアム）　※雨天時火曜授業（Ｂ週45分４時間授業）　▼小中学生対象個別相談会（10：00～14：00 総合スタジアム）
6	日	体育大会予備日
7	月	B週　振替休日（10/5分）　　短期交換留学派遣アルバカーキ校（アメリカ～10/29）
8	火	
9	水	
10	木	Ｂ週月曜授業実施
11	金	
12	土	休日
13	日	▼小学生対象芦研模試会場・小中学生対象個別相談会（9：00～12：00）
14	月	A週　スポーツの日
15	火	中間考査（中学・高校）
16	水	中間考査（中学・高校）
17	木	中間考査（中学・高校）
18	金	中間考査（高校）・中学学力推移調査　　▼鳴尾ステーションキャンパス個別相談会（17：00～20：00）
19	土	探究中間発表会（１～４限）　▼鳴尾ステーションキャンパス個別相談会（9：00～12：00）
20	日	
21	月	B週
22	火	
23	水	全校朝礼・表彰（8：35 グラウンド）　　○第３期学費振込期間（～30日）
24	木	防災訓練（45分×６時間授業＋訓練）
25	金	
26	土	休日　高３大学入学共通テスト模試（希望者）　▼中学生対象ミニ説明会・小中学生個別相談会（10：00～12：00 西宮北口キャンパス） 第２回漢字検定（午後 希望者）　▼第２回 英語体験授業会②（10：30～11：30）
27	日	高３大学入学共通テスト模試（希望者）　▼小学生対象五ツ木駸々堂模試会場・小中学生対象個別相談会（9：00～12：00）
28	月	A週　中間考査得点確認票配布
29	火	定期考査成績表配布
30	水	
31	木	